

ハマックス株式会社

魅力発信レポート
2010年版



創業一九三三年

ボルト一筋

技術と

信頼

ハマックスの
巨大転造ボルト

←L14,000mm×D270mm

←L10,000mm×D180mm

L2,800mm×D100mm

うあ～！
おっき～☆

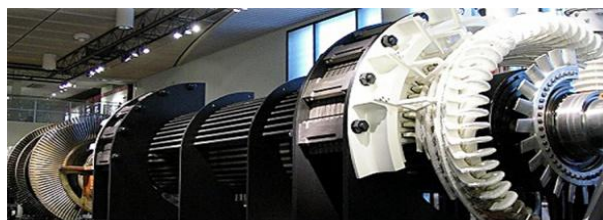
はじめに

社長から皆様へ

当社は、創業から80年を迎えようとしています。お客様が喜ぶために全力をつくすこと、それが私たちが成長して行くことになり、私たちの喜びに変わるという信念のもとに事業を続けてきました。今では、当社の製品は、橋梁・造船・発電・自動車関連等多岐にわたりますが、その信念は変わっていません。日々切磋琢磨しながら積極的に生きることこそが、社員の成長につながり、社会貢献につながっていくものだと信じております。



代表取締役 濱田 隆平



Established Year 1931



**We've been challenging technical innovations
for our customers over 80 years**



1.会社データ

(1) 会社概要

当社は特殊ボルト製品のリーディングカンパニーとして、重工業を中心としたお客様の発展に貢献し続けて80年余りになります。現在生産拠点を国内に6工場、米国に1工場設け、販売拠点を米国中国に広げて世界へ向けた展開を目指しています。

本社 姫路市夢前町寺473-2
代表 濱田隆平
創業 1931年
従業員 150名

関連会社 (株)濱田屋商店
Hamax America, Inc. (米国現地法人会社)
Hamax (Shanghai) Trading Co., Ltd (中国現地法人会社)
従業員 グループ全体 200名

姫路工場



大阪工場



九州工場 I



九州工場 II



光都工場



長崎工場



Hamax America(米国本社)



Texas Factory(テキサス工場)



1.会社データ

(2) 会社の歴史

創業期



当社は、昭和6年5月1日に濱田竹次郎（左写真）が、濱田屋商店として木工を主体に、木ボルト木栓、船クギなど木造船に使われる締結部材の商いを始めたことがスタートでした。当時は、昭和の金融恐慌の名残色濃い時代で、満州事変が勃発したのもこの年です。

その後、事業も軌道に乗り、昭和13年に合資会社を設立。昭和18年に長崎大村第21海軍航空廠のボルト指定工場になり、創業の地であった長崎のグラバー邸の坂の下から、工場を移転してボルトを製造するようになりました。当時大村海軍航空廠では、局地戦闘機「紫電改」が作られていたようです。



戦後期から現在

終戦前に工場を移転していたことで、原爆の被害は免れ、戦後は主に造船向けのボルト製造で再スタートしました。日本の造船業界の繁栄とともに業容を拡大し、昭和44年に佐世保に営業所を開設。昭和46年に株式会社に改組し、2代目濱田隆平が代表取締役就任しました。

その後、平成7年に姫路工場を開設、翌平成8年に当社製造部門を分社し、製造技術に特化したハマックス㈱がスタートしました。平成9年にハマックス九州工場、14年にハマックス大阪工場を開設。平成18年に海外工場第1号である米国テキサス工場を開設と同時に米国現地法人会社 Hamax America, Inc. を設立。平成21年には、中国現地法人会社 Hamax (Shanghai) Trading Co., Ltd. を設立しています。

1.会社データ

(3) 会社沿革



- 1931年 濱田屋商店創業
- 1938年 合資会社 濱田屋商店に改組
- 1969年 (株)濱田屋商店佐世保営業所を開設
- 1971年 株式会社 濱田屋商店に改組
- 1976年 (株) 濱田屋商店大阪営業所を開設
- 1995年 兵庫県姫路市に姫路工場を開設
- 1996年 (株) 濱田屋商店の製造部門としてハマックス (株) を独立分社
(株) 濱田屋商店の本社を現住所へ移転
- 1997年 ハマックス (株) 九州工場を開設
- 2002年 大阪営業所を移転、ハマックス (株) 大阪工場を開設
(株) 濱田屋商店関東出張所を開設
- 2004年 濱田屋商店横浜営業所を開設
- 2006年 米国現地法人会社Hamax America, Inc. を設立
テキサス工場を開設
- 2007年 ハマックス (株) 光都工場を開設
- 2009年 中国現地法人会社 Hamax (Shanghai) Trading Co., Ltd. を設立

- 2007年 元気なモノ作り中小企業300社に認定
- 2008年 ISO 1 4 0 0 1 認定取得
ISO 9 0 0 1 認定取得
- 2011年 ひょうごものづくり技術大賞
兵庫工業会会長賞 受賞

1.会社データ

(4) 経営理念

わたくしたちは
多くの出会いを通じて
未来へつなぐ深みある価値を創造し
豊かな社会づくりに貢献します。



ハマックスのマークは、
ヒューマン(人)が無限
大に成長していくことを
意味しています

<成長～4つのコンセプト>

「出会い」に感謝する・・・謙虚さ

「未来」を担う・・・人間力

「価値」を創造する・・・技術力

「社会貢献」を通じて成長する・・・喜び

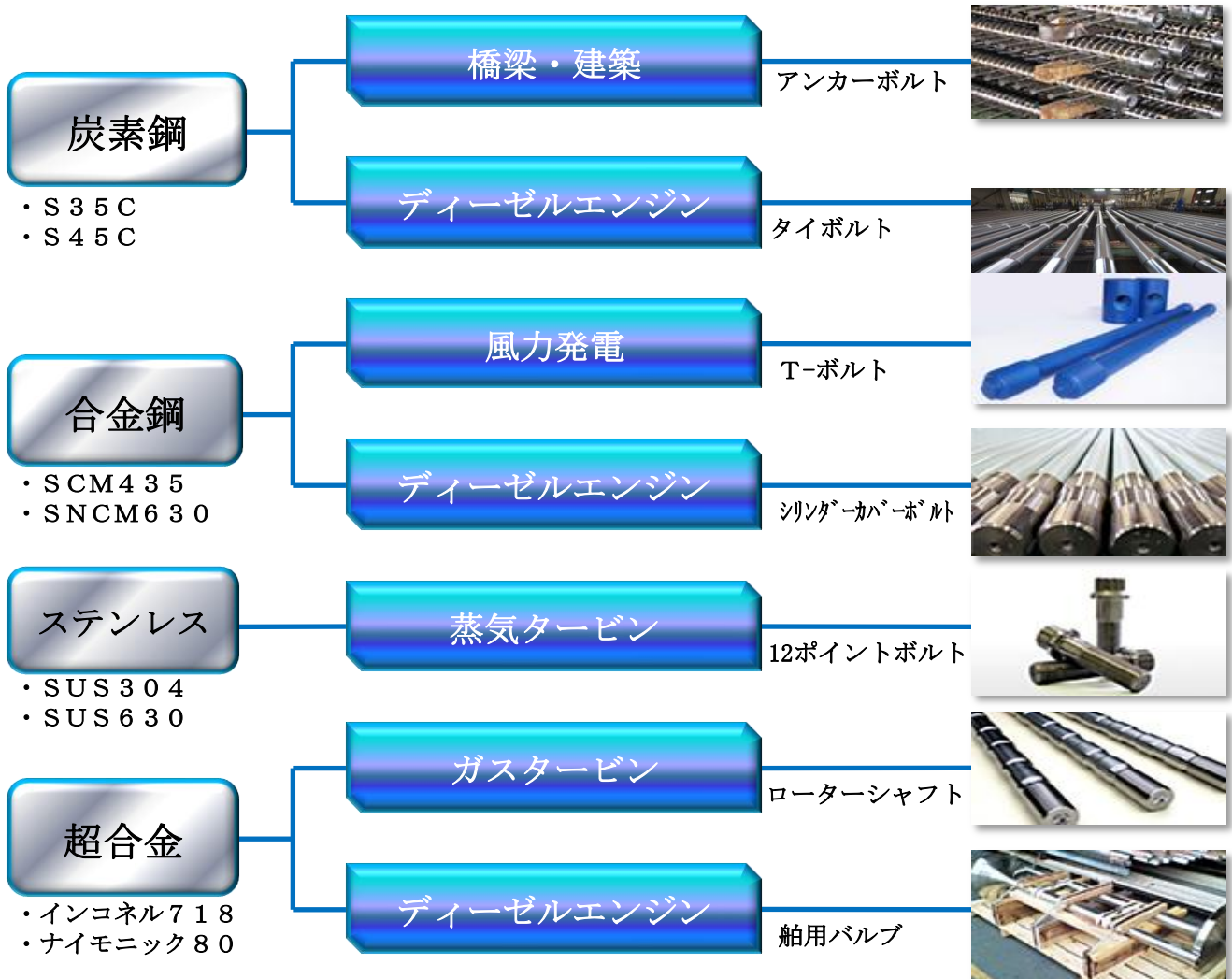
人が成長し続けるためには、いろいろな人との出会いが大切です。その出会いに感謝する謙虚な気持ちを持てれば、多くのことを学ぶことができ、責任と義務を持った人間力を養っていくことができると考えます。そしてその人間力が深みある価値を作り上げる技術力となり、お客様や社会に役立てる仕事をしていくことができ、それが自らの喜びになる。それを繰り返すことで自らが大きく成長していくことができると確信しています。

人と人とのつながりを大切にする。それがハマックスの経営理念です。

2.事業内容・製品の特長

(1) 主な取扱製品

ボルト・ナットは、多種多様の分野に使用されています。ボルト・ナットの形状は至ってシンプル。使われる環境（用途・目的）によって仕様が決まります。材料は中でも特に重要な要素であり、当社はこれまでの実績と研究開発により、材料特性を活かした製品づくりに努めています。



2.事業内容・製品の特長

(2) 当社製品の特長



これまで難しいとされてきた高強度な材料での塑性加工に挑戦し、材料評価技術を加工プロセスに反映させることで、高強度材料の**ボルト転造加工技術**で世界のオンリーワン企業を目指しています。

【転造ねじと切削ねじの違い】

- 加工時間が極めて短い
- 材料が節約できる
- 製品精度が高く仕上がり面が美しい
- 仕上がり寸法が均一である
- 引張り強さ、表面の硬さ、疲労寿命などの機械的性質が向上する

2.事業内容・製品の特長

(3) 当社の研究開発

「何故、振動を繰り返すとボルトは折れるのか？」という素朴な疑問からハマックスの研究開発は始まりました。その素朴な疑問を解決するために国内の大学、研究機関と連携し研究開発を進めています。



長年の実績を数値化



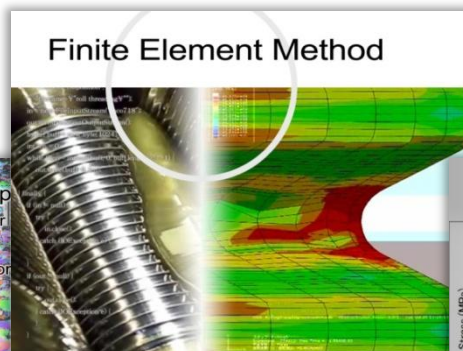
耐久性抜群のダイス



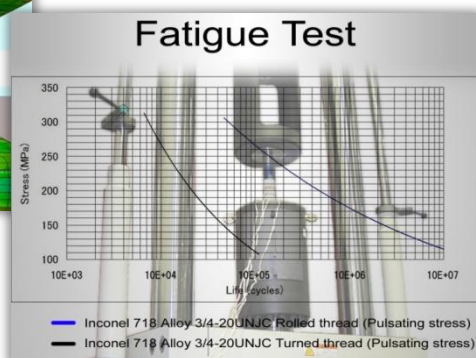
潤滑性抜群の転造油



内部組織観察による検証



FEM解析による検証



疲労試験による実証

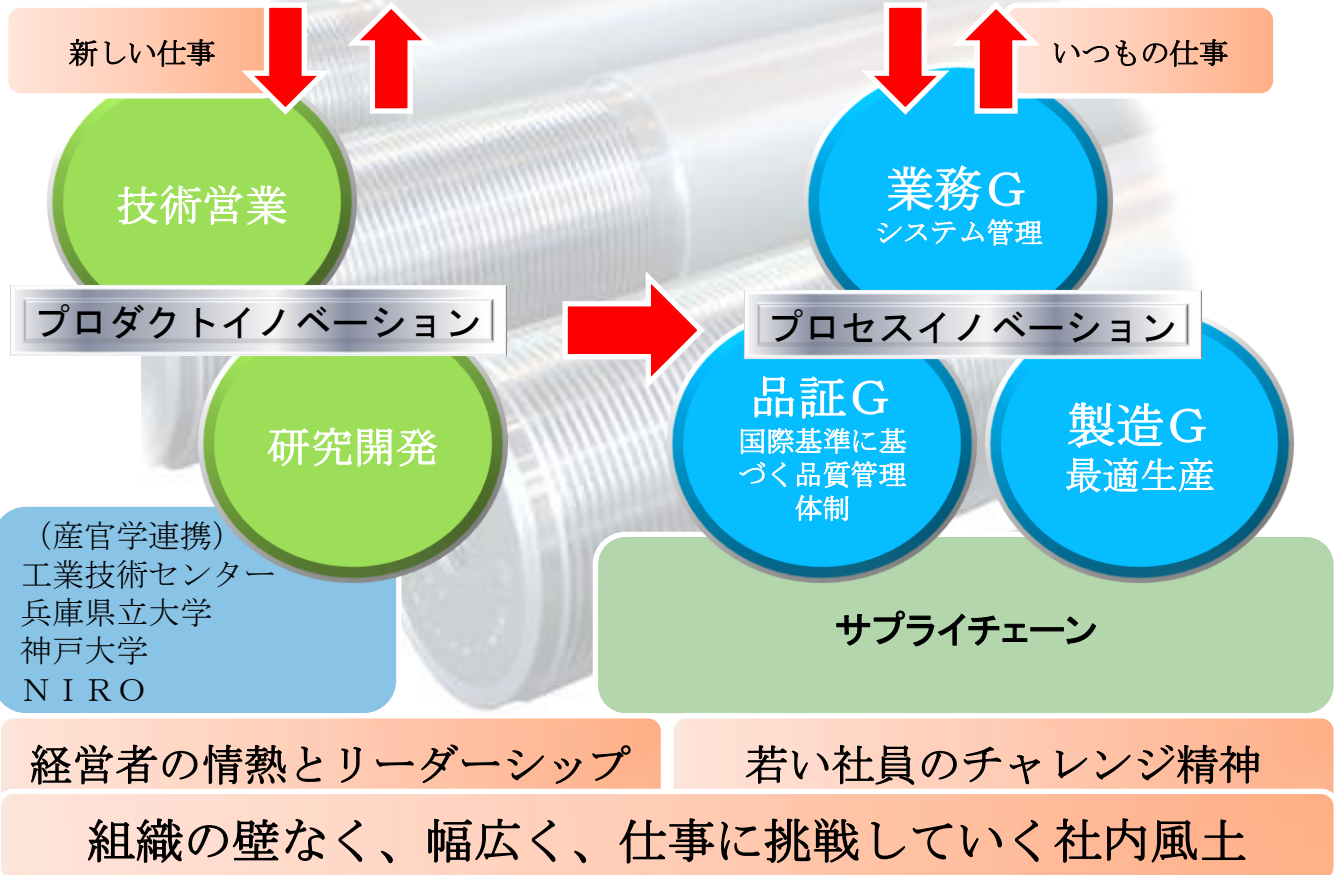
2.事業内容・製品の特長

(4) 当社の価値創造

特殊ボルト製品は、エンジンなどの原動機、発電機に使用されるために重要保安部品として位置づけられています。お客様にとって、「折れない」「錆びない」「緩まない」ボルトこそが**究極**であると考え、その理念のもとISO9001に基づく品質管理体制で、材料調達、最適生産、研究開発を行っております。お客様からの信頼、安心されることが当社の企業価値であると認識しています。

ハマックス(株)のお客様

技術と信頼できる品質
(折れない、錆びない、緩まない)



3.当社を取り巻く環境

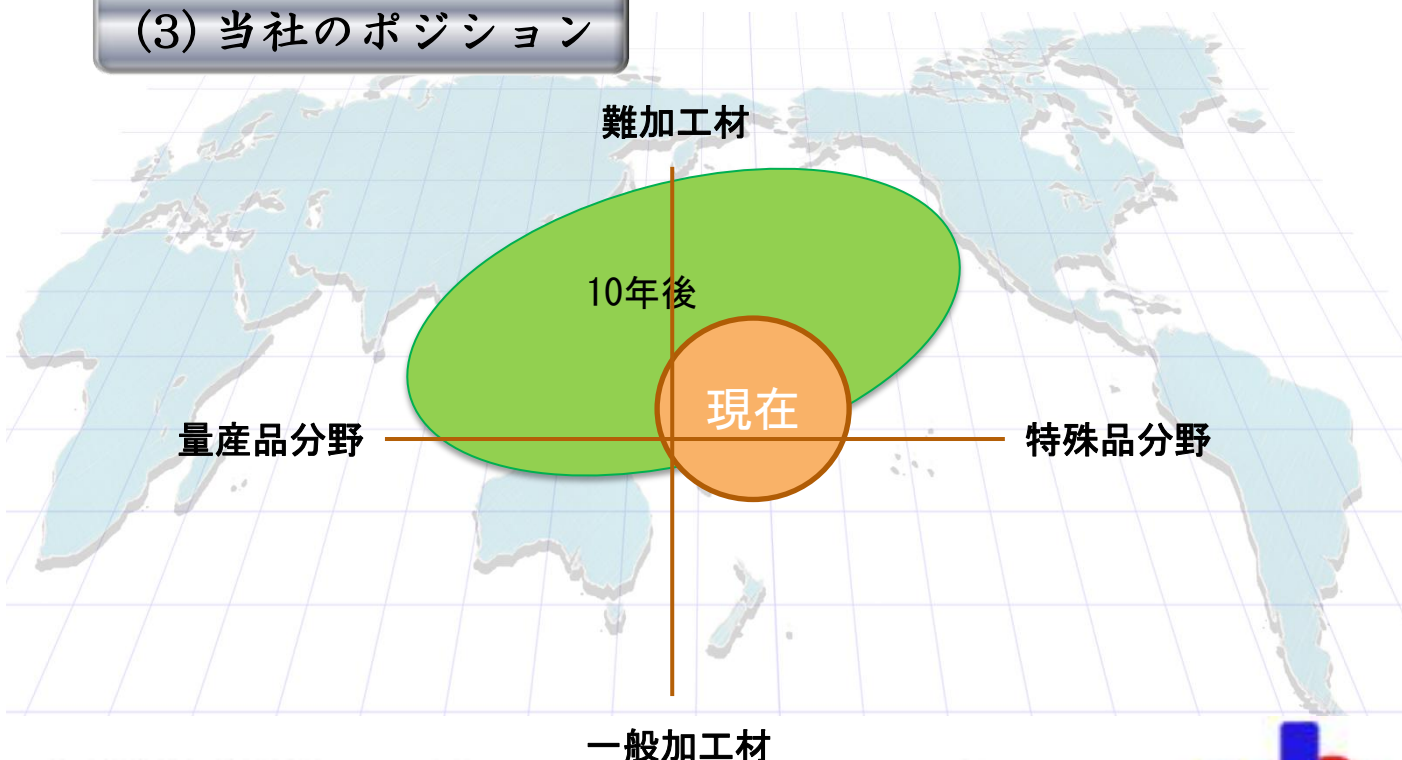
(1) 市場・顧客動向

現在、世界中で環境に配慮した**クリーンエネルギー**の需要が高まっており、それに伴い風力発電、原子力発電、ガス・蒸気タービン（コジェネ化）などの建設計画が急増しております。それらの設備に必要な加工困難な耐熱・耐食性の高い特殊素材を使用した締結部材のニーズが増えています。

(2) 競争環境

一般的なボルトにおいては中国、韓国製の低価格な締結部材が、各国の市場で激しい競争がおこっています。特殊品では欧米のボルトメーカーがすでに安定供給をしており、そのような状況の中、当社は世界市場へ参入します。世界展開を**成功**させるためには、品質は勿論のこと、お客様へ即納できる体制を確立することが重要なカギとなってきます。

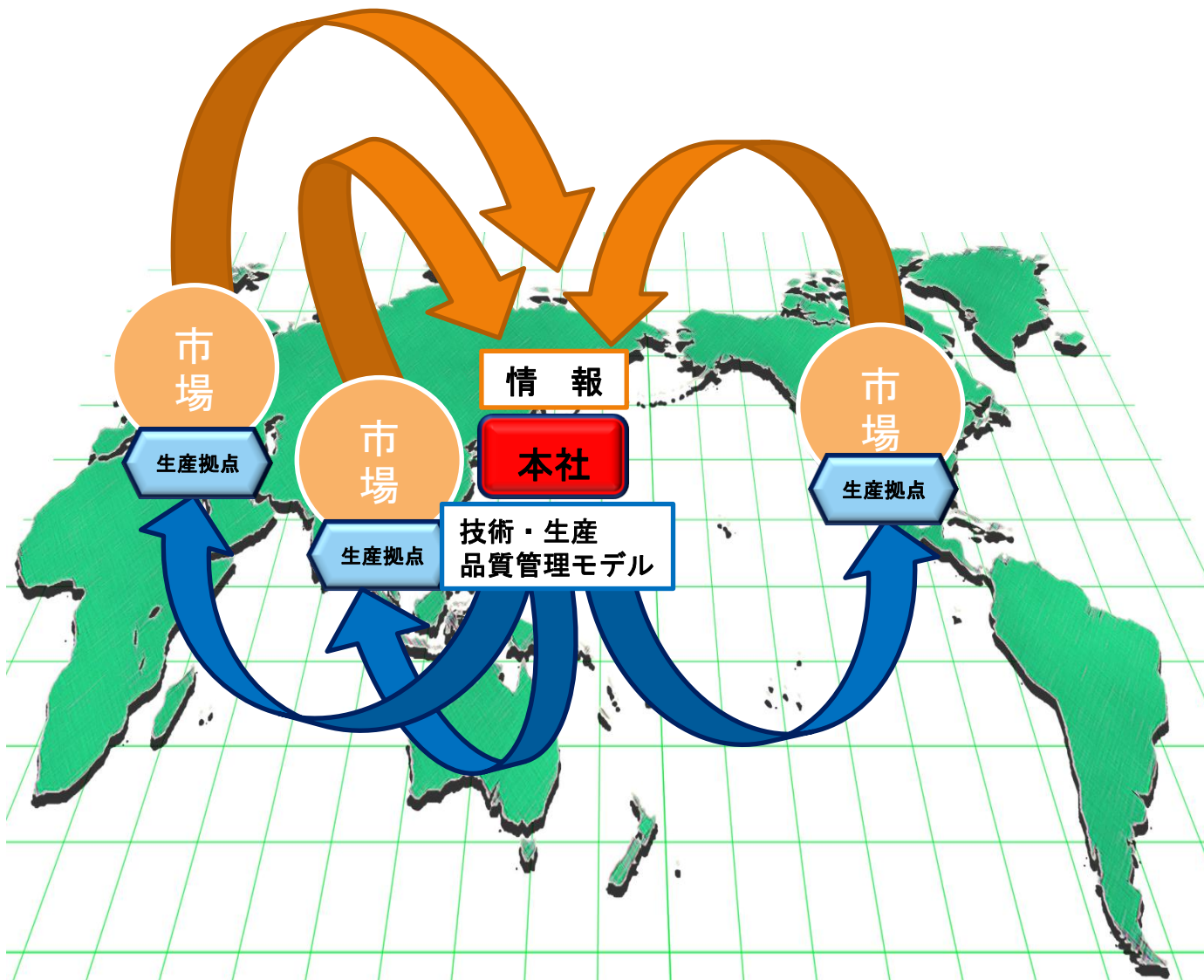
(3) 当社のポジション



4.当社のビジネスモデル

世界視野でリロケーションを考える

ボルト・ナットという製品は利便性がなければなりません。ボルト1本がないため構造物を組立することができません。すぐに**安心**出来る製品をお客様に供給することが必要です。そして、それぞれの生産拠点の情報は本社で集約し、確立した技術・生産・品質管理モデルが本社から生産拠点にもたらされます。

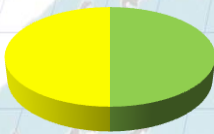


5. 将来に向けた事業展開

世界No. 1を目指して

「技術と信頼を世界へ」は、設立当時からのスローガンです。
これまで培ってきた転造技術とその知識を集結させた最高品質の特殊ボルト・ナットを武器に海外へ展開し、世界中のお客様に満足いただけるよう営業活動に積極的に取り組んでいます。

大型特殊ボルトの国内シェア



■ 当社
■ 他社合計

現在

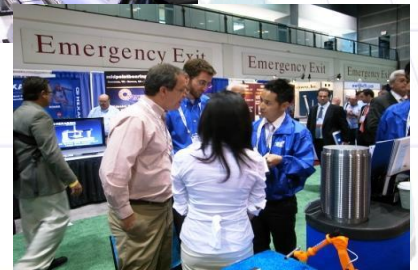
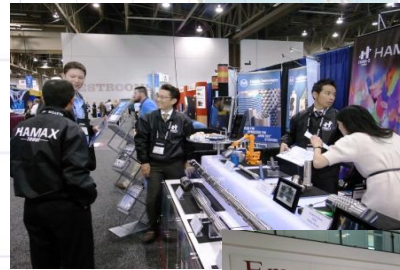
特殊ボルトの海外シェア



■ 当社
■ 他社合計

積極的な海外への営業展開

- ・ 国際展示会への出展
- ・ カリフォルニア事務所・上海事務所を軸にした営業開拓



10 年後

大型特殊ボルトの国内シェア



■ 当社
■ 他社合計

特殊ボルトの海外シェア



■ 当社
■ 他社合計

6.人材育成方針

(1) 当社が求める人材・人材育成

当社は、製造から研究開発、営業に至るまで幅広い範囲をチームワークによって事業展開をしており、幅広い知識と知恵を活用して未来へ繋げるものづくりを担う人材を必要としております。

人材育成には、とにかく海外も含めて自社以外の現場を知ることが必要と考え、多くの社員に体感研修を実践し、常に新しい挑戦が出来る環境づくりに力を入れています。

(2) 先輩社員の声



新規開拓室

熱田徹

「新規開拓室の仕事は、新しいお客様に出会う機会が多いので、日頃から笑顔を忘れないように心がけています。最近、海外のお客様と接することが多く、得意な英語を活かした積極的なコミュニケーションによってより良い信頼関係を築き上げていきます。」



生産技術グループ

内座朋信

「ハマックスは社内だけに留まらず、様々な先生方・先輩方との出会いによって自分自身を大きく成長させてくれる企業です。より多くの経験を積むことで社員一人一人が責任を持てる職場環境、そして企業の枠を超えた人との繋がりを大切にする会社です。」

採用に関するお問合せ

ハマックス株式会社 本社
専務取締役 濱田康平
TEL 079-335-4566 FAX 079-335-4517
E-MAIL k.hamada@hama-x.co.jp
URL www.hama-x.co.jp

レポート作成支援者 中小企業診断士 藤尾政明